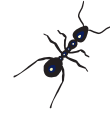




ヒアリについて



強い毒を持つ外来アリ・ヒアリは2年前に神戸港で陸揚げされたコンテナから初めて見つかって、以後九州から北海道まで14都道府県で40回以上、主に港湾部で見つかっています。

ただ、これまではヒアリが見つかったとしてもその都度駆除され、少なくともその周辺にはもういないと確認されていました。

ところが今回は様子が違います。10月10日に東京都江東区にある青海ふ頭コンテナヤードで、地面の舗装の継ぎ目にヒアリが出入りしているのが確認されて以降、駆除をしても周辺を調べるとまた見つかる、という状況が繰り返されて、これまでに少なくとも800匹以上、しかもその中に羽の生えた女王アリも50匹以上見つかっています。

繁殖可能な女王が50匹以上見つかったということは、既によそへ飛んで行っているおそれもあると専門家は指摘しています。そして青海ふ頭で見つかった集団は数か月以上前に住み着いたと見られており、このままだと日本に定着するおそれが高いとされ、速やかな対策が求められています。

長崎市は昔から外国の玄関口として今もなお港町として栄えています。

長崎港を出入りする船は数多く、世界各地から訪れる大型客船もあります。

ヒアリかなと思ったら・・・下記へ

<参考> ヒアリの確認状況、見分け方、防除手法、刺された場合の対応及び生態等につきましては、環境省のWEBサイト（下記URL）をご参照ください。

<http://www.env.go.jp/nature/intro/2outline/attention/hiari.html>